



2022年6月 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所



成田空港貨物取扱量

総取扱量が4か月連続で減少

概要

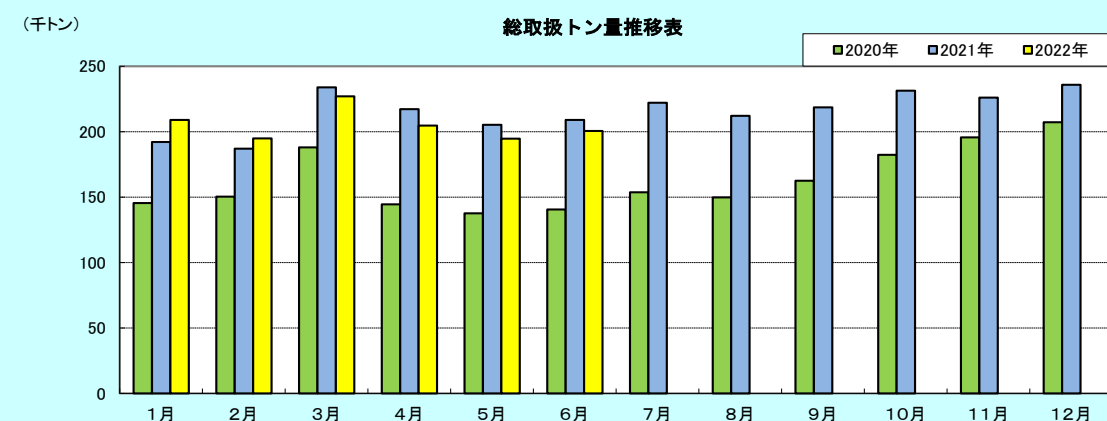
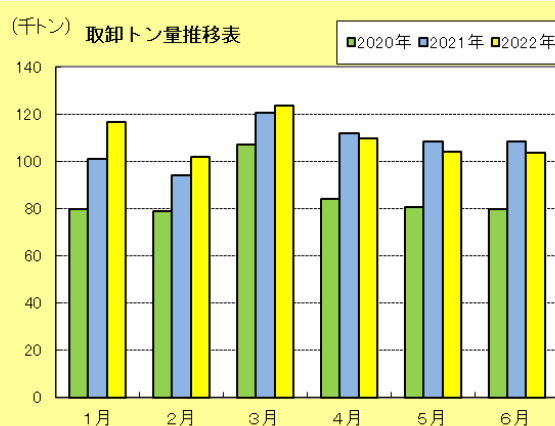
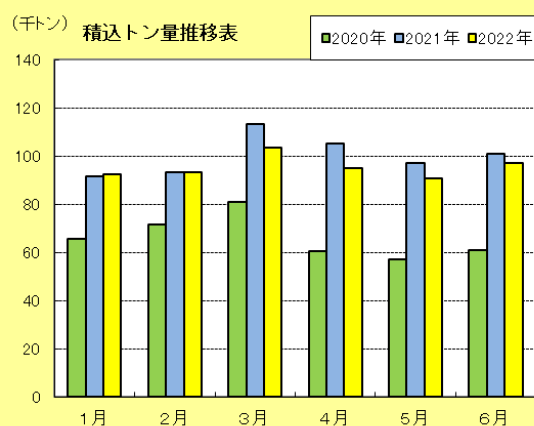
2022年6月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 200,554トン（対前年同月比 4.1%減）

積込量 96,900トン（同 3.8%減）

取卸量 103,654トン（同 4.3%減）

となり、対前年同月比でみると総取扱量、積込量は4か月連続で、取卸量は3か月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 24,009トン(対前年同月比 **11.8%減**、シェア 34.7%)

その他地域通関 45,160トン(同 **0.7%減**、同 65.3%)

となり、成田地域通関分は6ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 61,909トン(対前年同月比 **4.8%減**、シェア 82.1%)

その他地域通関 13,484トン(同 **2.1%増**、同 17.9%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 27,731トン(対前年同月比 **1.1%減**)

取卸量 28,261トン(同 **6.1%減**)

となり、積込量、取卸量ともに4ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。(シェア27.9%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年6月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 7,865トン(対前年同月比 **16.8%減**、シェア 12.7%)

ドライ貨物 54,044トン(同 **2.8%減**、同 87.3%)

となり、ドライ貨物は21ヵ月ぶりに、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、果物(対前年同月比**39.6%減**)、野菜(同**24.5%減**)等の減少により、5ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年6月			2021年6月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	61,909	95.2%	100.0%	65,028	140.1%	100.0%
生鮮	7,865	83.2%	12.7%	9,451	125.8%	14.5%
ドライ	54,044	97.2%	87.3%	55,577	142.9%	85.5%